

花のようなエレ (1971)

HELLE

メディア 映画

ジャンル 青春

製作国 フランス

色彩 Color

時間 92分

初公開日 1973/05/19

公開情報 ヘラルド

【キャッチコピー】

愛の色をみつめても、語らぬ瞳… 命へのくちづけは美しく涙く。む
耽美派R・ヴァディムが青春の香りも高く描く愛の目覚め！

【解説】

1951年夏、南仏の寒村。休暇でもどってきた17歳のファブリスは、年下の男との情事にふける母と、インドシナ戦争から帰還して酒浸りになっている兄の姿を見る。そんな実家の現状に耐えられず山歩きに専念するファブリスはエレというひとりの少女と出会う。精神薄弱で言葉もしゃべれないエレだったが、その無垢な美しさにファブリスは惹かれてゆく。だが、エレが多くの村人に身をまかしていると暴き、自らもエレを襲おうとした後で兄が滝に飛び込んで自殺した事からファブリスの心に変化が起きる……。ハリウッドから戻って来たR・ヴァディムが手掛けた自伝的要素の強い作品で、南仏の美しい風景とエレの純真な輝きが深く印象に残る。

【クレジット】

監督	ロジェ・ヴァディム	Roger Vadim
脚本	ジャン・マイヤン モニク・ランジェ	Monique Lange
撮影	クロード・ルノワール	Claude Renoir
音楽	フィリップ・サルド	Philippe Sarde
出演	グウェン・ウェルズ ディディエ・オードパン ブリューノ・プラダル ロベール・オッセン マリア・シュナイダー	Gwen Welles Didier Haudepin Bruno Pradal Robert Hossein Maria Schneider